

【学校教育目標】（めざす学校の姿）

だれもが楽しみ、意欲的に学び合う 七条小学校  
～学びふかまる 心つながる 自信あふれる 未来ひらく～

① めざす子ども像

1. 夢中で学び、笑顔があふれる子ども  
●授業も行事も楽しむ喜びから主体性を育む。
2. 仲間と共に考え、共に成長する子ども  
●協働しながら学び、互いの力を高め合う姿勢を育む。
3. どんな自分も周りも大切に作る子ども  
●どんな自分もどんな周りの人も認め合える心を育む。
4. 未来に向かい、自信を持って挑戦する子ども  
●根拠ある自信を持ち、自ら未来を切り拓こうとする行動を育む。

② めざす教職員像

1. 授業を磨き、子どもたちの笑顔を引き出す笑顔の教職員  
●授業・遊び・行事を通じて、子どもたちが笑顔になる瞬間を大切にする。
2. 仲間と協働し、お互いを尊重し合う誠実な教職員  
●子ども・保護者・教職員同士・地域と誠実に関わり、信頼関係を築く。
3. 一人ひとりを大切に、ていねいに寄り添うあたたかい教職員  
●安心できる場をつくり、多様な子どもたちに誠実にていねいに応える。
4. 未来を見据え、自ら学び続ける向上心あふれる教職員  
●誠実に学び、大胆かつ柔軟な心で時代の変化に対応する姿勢を持つ。

【目標達成のための取組】

○確かな学力の育成

校内研究を「核」とし、普通授業の充実を図る

コミュニケーション能力、言語能力、探究力等を柱とし、各学年でつきたい資質能力を明確にしたカリキュラムマネジメントを作成し、「楽しい」「やりたい」が実感できる学びがにつながるように各分掌と有機的に連携して取り組む。

○豊かな心の育成

誰一人取り残さないという人権感覚のもと、  
普通授業の充実を図る

共に考え、認め合い高まり合える集団を育てられるよう、各分掌と有機的に連携して取り組む。

○健やかな心と体の育成

体を動かすことや安全への意識化、行動化を目指す普通授業の充実を図る

体を動かす楽しさや自身の安全を守る知識を身に付け、適切に行動できる集団を育てられるよう、各分掌と有機的に連携して取り組む。

○子どもの学びを支える組織力

大人の言動そのものが教育である

全教職員が、すべての子どもたちを誠実に、愛情を持ち育て、誰一人取り残さないという大原則のもと、学校経営の主体者として細かくていねいな情報共有やコミュニケーションを図り、自己研鑽、自己変革に努めるとともに、お互いをリスペクトしながら全員が有機的に連携する。

